

目標達成計画

作成日：平成 26年 4月 7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	事業所内での実践的な訓練が行えなかった	実践的な訓練を行う	消防の協力を得ながら入居者を交えての訓練を実施する	3～6ヶ月
2	14	他のグループホームとの交流の機会を持ちサービスの向上に繋げたい	サービスの質の向上を目指す	課題や目標を持って他のグループホームとの交換研修を行う	6～12ヶ月
3	1	理念について、職員間での共有を図る	理念を意識したサービスが提供できる	全体会議で毎回、理念を読み上げて共有しサービスの向上に繋げる	3～6ヶ月
4	6	身体拘束、高齢者虐待について繰り返し学ぶ	研修の機会を持つ	外部研修にも参加をし、定期的に内部研修も実施して理解を深めて行く	6～12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。